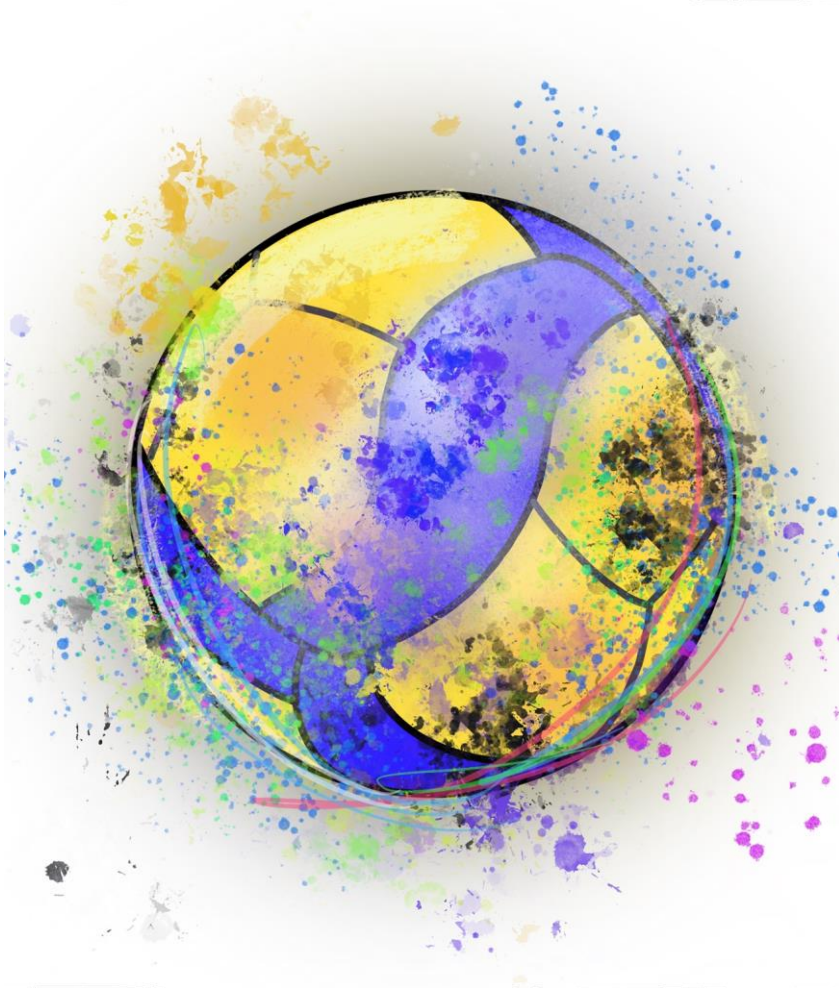


スポレクまつり～さくら～ 第9回さくらミニバレー



- ・日時：令和7年12月14日（日）
- ・会場：佐倉市民体育館

スポレクまつり～さくら～第9回さくらミニバレー 開催要項

趣 旨	本大会を通じて、ミニバレーの普及及び関心を深め、併せて市民の健康・体力の維持増進と参加者相互の親睦を図る
主 催	佐倉市
主 管	佐倉市スポーツ推進委員連絡協議会
日 時	令和7年12月14日（日） 9時～15時30分（予定） ※参加チーム数によって終了時間に変更あり ●受付 9時00分～ ●開会式 9時30分～
会 場	佐倉市民体育館 アリーナ
参加資格	チーム全員が佐倉市内在住・在勤・在学のかた
参加費用	無料・要申込（全チームに参加賞あり）
競技部門	●ファミリーの部 （中学生以下の子ども2名以上かつ大人1名以上含むチーム） ※試合中は、小学生以下の子どもが1名以上入ること ※申し込み後、お子さまの年齢によっては、成人男女混合の部に回っていただく場合があります ●成人男女混合の部 （中学生以上かつ女子2名以上含むチームまたは、中学生の男子チーム） ※令和7年度は試合数調整のため、順位決定リーグでは、予選リーグで対戦済みのチーム同士の試合は行わず、予選での結果を持ち越すものとする。 ●成人女子の部 （中学生以上の女子チーム） ※各部門とも、選手登録は4～7名
競技規則	別紙「さくらミニバレーボールについて」のとおり
申込方法	ちば電子申請サービスによる申込 ※メール及びFAXでの申込も可

— 日 程 —

1 受 付 9:00～

2 開 会 式 9:30～

(1)佐倉市長挨拶

(2)スポーツ推進委員会長挨拶

(3)審判長諸注意

(4)始球式

3 ミニバレー 試合開始 9:50～

4 閉 会 式 15:00～(予定)

(1)成績発表

(2)表彰

(3)大会総評

5 終 了 ～15:30(予定)

注意事項

- ・昼食の持参をお願いいたします。
- ・食事は、必ず観客席で取るようご協力願います。
- ・アリーナ内で使用するシューズで体育館外へ出ないようお願いいたします。
- ・多くのかたが来場されますので、土足の管理を各自お願いいたします。

スポレクまつり～さくら～第9回さくらミニバレー
会場図(体育館アリーナ)

石本接骨院

(練習用コート)

1 コ ー ト

(成人男女混合の部)

2 コ ー ト

大会本部

(成人男女混合の部)

4 コ ー ト

(ファミリーの部)

5 コ ー ト

(成人女子の部)

6 コ ー ト

(ファミリーの部)

7 コ ー ト

(成人女子の部)

8 コ ー ト

救護

アンケート

受付

記載台

スポレクまつり～さくら～第9回さくらミニバレー
参加チーム一覧

ファミリー6 混合8 女子6		
部門	チーム名	申込人数
ファミリー	はおはお	6
ファミリー	チーム間野台	5
ファミリー	まるとわ	4
ファミリー	こりぽよ	4
ファミリー	いすいはし	7
ファミリー	スマイル	5
混合	UNITE	5
混合	ダンゴムシ	5
混合	え～style	7
混合	CARATちゃん	7
混合	チーム秋斗	6
混合	ヘボウィグ	5
混合	成田市スポーツ推進委員	5
混合	ARUKAS	5
女子	スナックさくら	5
女子	我武者羅アタッカーズ	4
女子	すっとんきょう	6
女子	REACH	4
女子	Vレッツ	6
女子	ディスカッションチーム	5

対 戦 表

ファミリーの部									
チーム名		1	2	3	4	5	6	勝点	順位
1	はおはお								
2	チーム間野台								
3	まるとわ								
4	こりぽよ								
5	いすいはし								
6	スマイル								

成人女子の部									
チーム名		1	2	3	4	5	6	勝点	順位
1	スナックさくら								
2	我武者羅アタッカーズ								
3	すっとんきょう								
4	REACH								
5	Vレッツ								
6	ディスカッションチーム								

勝ち点のつけ方	
2－0 の勝ちチーム	5点
1－1 の勝ちチーム(総得点数多いチーム)	4点
1－1 の総得点並んだ場合	3点
1－1 の負けチーム(総得点数少ないチーム)	2点
0－2 の負けチーム	1点

※記入例

	1	2	3	勝ち点	順位
1		○ 15-10 15-8	△ 15-7 10-15	9	1
2	× 10-15 8-15		△ 15-13 13-15	4	3
3	△ 7-15 15-10	△ 13-15 15-13		5	2

対 戦 表

※大会当日の抽選で、グループを決定します。

男女混合 予選グループA							
チーム名		1	2	3	4	勝点	順位
1							
2							
3							
4							

男女混合 予選グループB							
チーム名		5	6	7	8	勝点	順位
5							
6							
7							
8							

1～4位決定戦							
チーム名		1	2	3	4	勝点	順位
1	混合A 1位						
2	混合A 2位						
3	混合B 2位						
4	混合B 1位						

5～8位決定戦							
チーム名		5	6	7	8	勝点	順位
5	混合A 3位						
6	混合A 4位						
7	混合B 4位						
8	混合B 3位						

勝ち点のつけ方	
2-0 の勝ちチーム	5点
1-1 の勝ちチーム(総得点数多いチーム)	4点
1-1 の総得点並んだ場合	3点
1-1 の負けチーム(総得点数少ないチーム)	2点
0-2 の負けチーム	1点

※記入例

	1	2	3	勝ち点	順位
1		○ 15-10 15-8	△ 15-7 10-15	9	1
2	× 10-15 8-15		△ 15-13 13-15	4	3
3	△ 7-15 15-10	△ 13-15 15-13		5	2

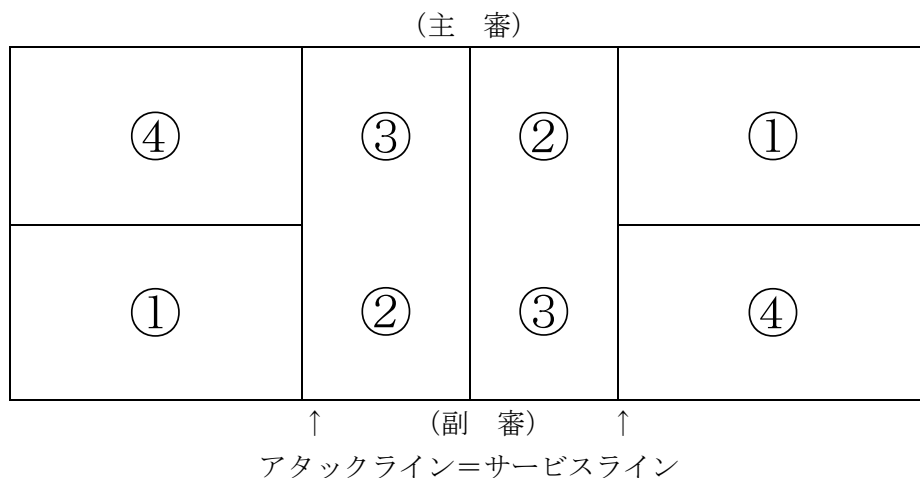
さくらミニバレーボールについて

佐倉市スポーツ推進委員連絡協議会

《概要》

「さくらミニバレーボール」は、佐倉市スポーツ推進委員連絡協議会が「ミニバレーボール」をアレンジして考案した競技です。ビニールボールを使用し、4人で構成されたチームが3回以上5回以内に相手コートに返しバレーボールの要領で相手チームと打ち合う競技です。

バドミントンコート外側のライン



《コートと用具》

- ①コート
 - ・バドミントンダブルス用コートを使用。
- ②ネット
 - ・バドミントンまたはソフトバレーボール用ネットを使用。
 - ・高さは2 mとする。
- ③ボール
 - ・ビニール製（直径25 cm、重さ50 g）ボールを使用。

《競技方法》

- ①チーム
- ・ 1 チーム 4 名以上 7 名以内で構成する。
 - ・ 競技者は、男女混合チームの時は男性 2 名以内、女子チームは女性 4 名とする。
- ファミリーチームは中学生以下の子ども 2 名以上、大人 1 名以上とするが、試合中は小学生以下の子どもが 1 名以上入ること。
- ②ゲーム
- ・ 1 セット 15 点先取、2 セットマッチ、ラリーポイント制とする。
(1-1 の時は得失点差で勝敗を決する。参加チーム数により変更の場合もある。)
- ③サーブ
- ・ サーブは、後衛①の競技者がサービスラインより後方から打つ。
 - ・ サーブは、1 本としアンダーサーブ(腰から下)で打つ。
- なお、ファミリーの部の子ども(小学生以下)のみ 2 本とし、

アンダーサーブ（肩から下）で打つ。

- ・サーブしたボールがネットに振れた場合は、サービスミスとなり相手の得点となる。
- ・ファミリーの部の子どもは、2本ともボールがネットに振れた場合、同様にサービスミスとなり相手の得点となる。

④競技者の位置

- ・プレー開始の時の競技者の位置は、前衛③②、後衛①④とし、サーブが打たれプレーが開始されるまでは、このポジションを崩してはいけない。

⑤ローテーション

- ・サーブ権を得たときは、直ちに時計回りの方向に1つだけポジションを移動する。

⑥パス

- ・打球は3回以上5回以内で相手コートに返す。
- ・打ったボールがネットに当たった場合、同一の競技者は1回のみ続けて打つことができる。この場合の打数は、2打と数え、打数は5回以内でなければならない。
- ・2名同時にボールに触れた場合は、1回とみなし、そのままプレーできる。
- ・腰より上であればどこで打っても構わない。

⑦アタック

- ・前衛競技者は、どの位置からもアタックできる。ただし、後衛競技者は前衛エリアでアタックラインを踏むまたは踏み越えてネットより上のボールを返球してはならない。

⑧タイムアウト

- ・タイムアウトは、1セットに1回30秒、チームキャプテンによりとることができる。

⑨選手交代

- ・選手交代は、自由にできる。

⑩反則

- ・チームがローテーションを誤ってサーブを行ったとき。
- ・サーブが打たれた瞬間に両チームの競技者が正しいポジションに位置していないとき。
- ・競技者がプレー中にネット又はボールに触れたとき。
- ・競技者がプレー中に相手コートのボールに触ったとき。
- ・同一競技者が2度続けてボールに触れたとき。
- ・ボールを握ったり、身体の一部で静止したとき。
- ・ボールが腰より下に当たったとき。
- ・後衛競技者がアタックラインを越えてアタックしたとき。
- ・ボールへの接触が2回以内で相手コートに返ったとき。
- ・ボールへの接触が6回以上になったとき。
- ・サーブを打つ瞬間にサービスラインまたはサイドラインを踏んだり、踏み越したりしたとき。
- ・プレー中に相手競技者のプレーを妨害したとき。
- ・故意にプレーを遅らせたり、ボールを蹴る、ネットにぶら下がるなどフェアプレーの精神に反する競技者行動をしたとき。
- ・相手コートにボールを返す際にネット上を通過しなかったとき。